

コンパクト手洗い 設置説明書

安全上のご注意

■設置作業の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

必ず実行 ①は、必ず実行していただく「強制」の内容です。 禁止 ②は、してはいけない「禁止」の内容です。

警告

- 水道工事は、関連する法令、法規にしたがって必ず「有資格者」が行う**接続や固定が不完全な場合は、水漏れの原因となります。
- 壁への固定は、壁の構造を確認して設置手順にしたがって正しく行う**固定方法を誤ると使用中に下台が転倒したり、位置がずれて給排水管から水漏れするおそれがあります。
- 不陸が5mm/2mを超える場合は必ず壁を施工し直す**不陸があるまま取り付けると、カウンターがひずむおそれがあります。

- ストラップをU字型に曲げたり、折り曲げて取り付けない**使用中に排水パイプがつまり、ポウルから水があふれて床を汚すおそれがあります。
- 工具類等をキャビネットに落としたり当てたりしない**キズがついたり欠けたりするおそれがあります。
- 設置する時にカウンターやポウルに乗らない**ポウルが割れたりキズがつくおそれがあります。
- 浴室内等の湿気の多い場所や、水に浸る可能性がある場所、屋外への設置はしない**製品が早く傷むおそれがあります。
- 直射日光や殺菌灯があたる場所、高温になる場所への設置は避ける**プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります。

工事区分の確認

■洗面化粧台の設置作業は、組付け前後に大工工事・電気工事・管工事が必要です。事前に工事区分を明確にするために、現場責任者と十分打ち合わせを行ってください。

工事区分	業種区分	作業名称(区分)
設置前工事	大工工事	建築壁の下地工事 建築壁の造作・壁仕上げ工事
	電気工事	電気配線事前工事
製品設置	管工事	給水・給湯配管立上げ工事 排水管立上げ工事
	建設工事 外区分	洗面化粧台の取付 ミラーの取付 排水部品の組立 水栓類の組立・取付 製品間のコーキング処理作業 試運転、完成検査
設置後工事	管工事	給水・給湯配管接続工事 排水管接続工事

設置上のご注意

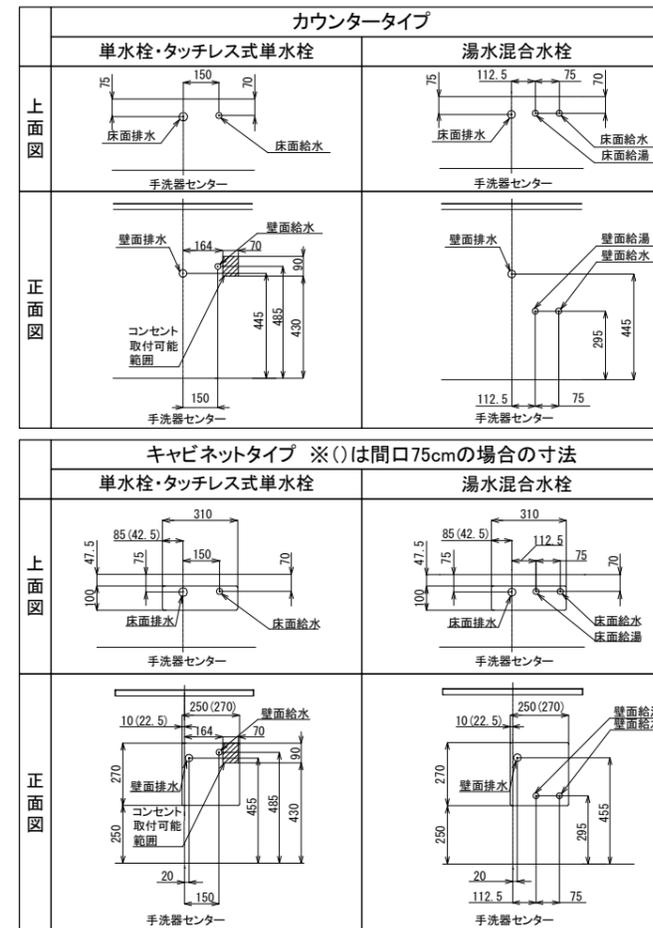
■固定下地には、ネジ固定位置を中心に十分な強度を持つ厚み12mm、幅100mm以上の合板が貼られているか確認し、所定のネジを使用して手順通り確実に行ってください。(ブラケット固定部については厚み12mm、幅200mm以上の合板が貼られているか確認してください。)
■屋内側の給排水管が、指定位置に設置されていることを確認してください。

※組立配管図・取付寸法図参照

注意

- 組み込まれる水栓などについては、それぞれの設置説明書及び製品本体の表示事項を守り、正しく設置する**設置を誤ると思わぬ事故や故障の原因になります。
- ストラップと排水管との接続は設置手順にしたがってスキマのないように正しく行う**接続部にスキマがあると、不快な臭いやカビの発生原因になります。
- 排水パイプの接続は、設置手順にしたがって正しく行う**接続に不備があった場合、使用中に水漏れが発生し、キャビネットの中や床を汚すおそれがあります。
- 排水器具(ストラップ)のナットを締める際は手で強く締める**工具を使用してナットを締めると、過度の力によりナットが割れて水漏れが発生するおそれがあります。
- 扉を調整する時は、手回しドライバーを使用する**ネジがはずれて扉や引出表板が落下するおそれがあります。
- 設置完了後、吐水を全開にした状態で水ハネが多い場合は止水栓をしぼって流量調整する**水ハネが多い場合、拡大損害につながるおそれがあります。
- 設置完了後、扉の傾き・ガタつき、丁番のゆるみがないことを必ず確認する**扉の取付けに異常があると、使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。

組立配管図



付属部品

手洗器

取扱説明書	設置説明書	製品等級シート	コーキングロングノズル	固定プレート	コードクリップ	トラスタッピンネジ4.0x25	同梱部品
1枚	本紙	1枚	1本	1個	2個	2本	1個

キャビネット

ネジキャップ	サラスタッピンネジ4.5x60	トラスタッピンネジ4.0x12	トラスタッピンネジ3.5x35	排水器具セット(ストラップ)
2個	2本	4本	1本	1個

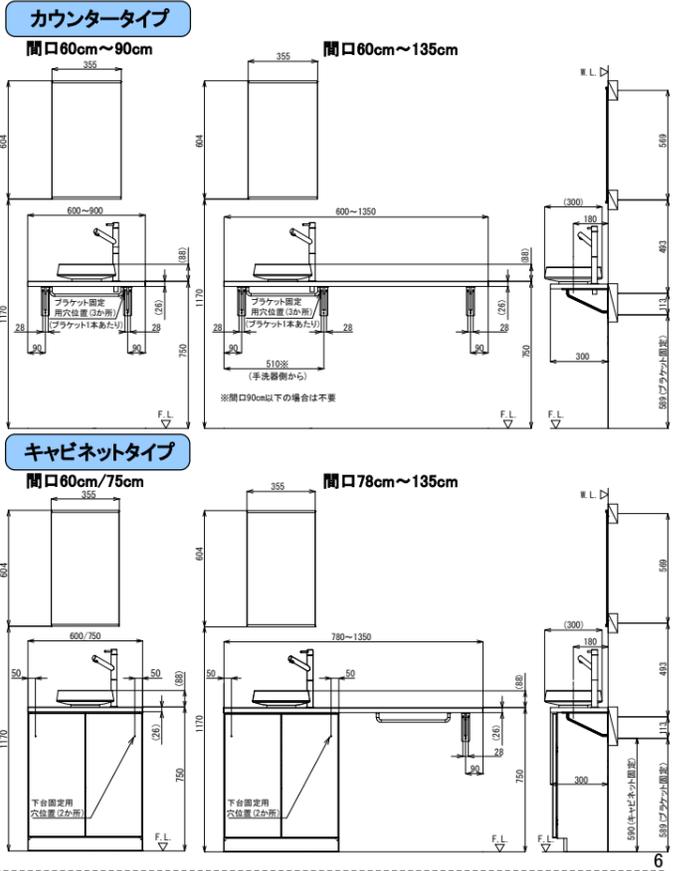
ブラケット

同梱部品	同梱部品
トラスタッピンネジ5.0x50	トラスタッピンネジ4.0x20
3本	3本

排水部品(別途手配部品)

カウンタータイプの場合			キャビネットタイプの場合
排水器具セット(ストラップ)	排水器具セット(Pトラップ)	排水器具セット(ボルトトラップ)	Pトラップ
1個	1個	1個	1個

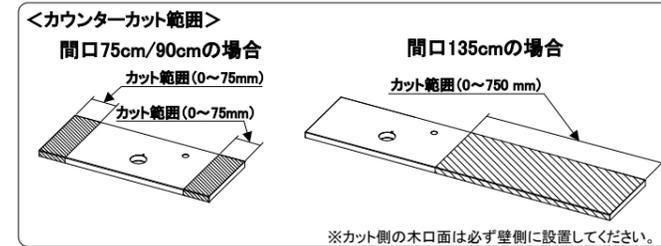
取付寸法図



設置手順

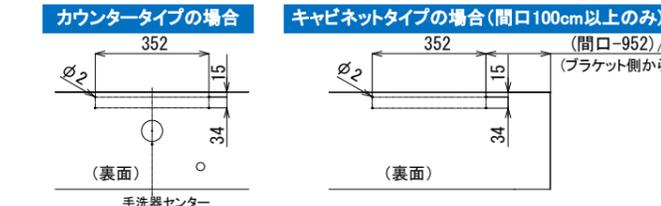
■下記の手順にしたがって、設置作業を進めてください。

(1)カウンターのカット(カットが必要な場合のみ)



(2)タオル掛けの設置

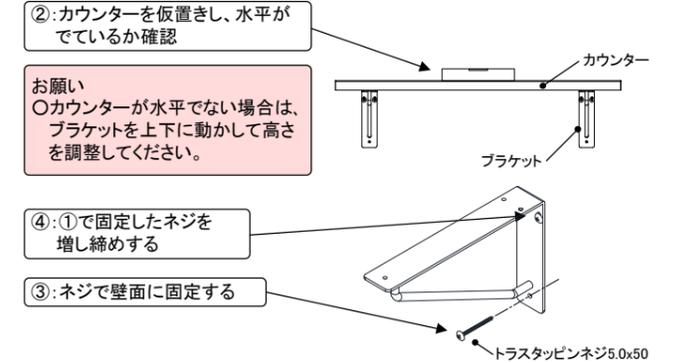
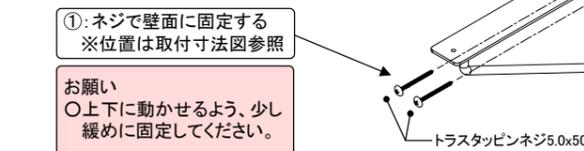
- ①所定の位置に固定用下穴を加工する。(φ2程度)
- ②タオル掛けに同梱のネジを使用し、固定する。



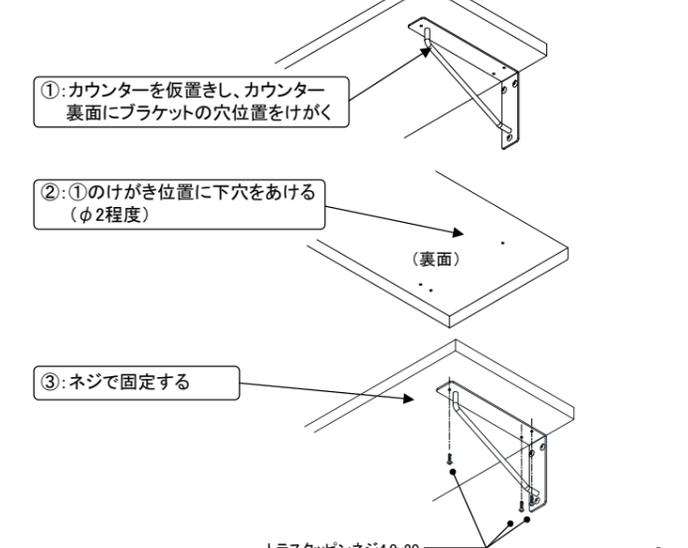
(3)カウンターの取付け

＜カウンタータイプの場合＞

(3)-1 ブラケットの取付け



(3)-2 カウンターの取付け



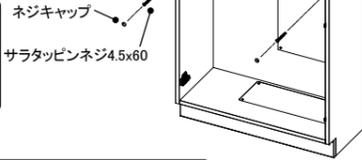
設置手順

＜キャビネットタイプの場合＞

(3)-1 キャビネットの取付け

- キャビネットにΦ5の貫通穴を加工する。
※位置は取付寸法図参照
- 下台を所定の位置に設置する。
- 下台内部より、壁面にネジで固定する。
固定したネジ頭にネジキャップを取付ける。

ご注意
○床が水平でない場合は、すき間に詰め物をしてガタつきのないように水平に設置してください。



(3)-2 ブラケットの取付け(間口78~135cmの場合のみ)

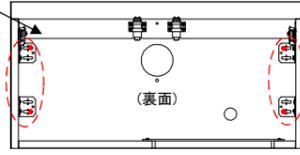
カウンタータイプ(3)-1ブラケットの取付けにしたがって、ブラケットを取付ける。
※位置は取付寸法図参照

(3)-3 カウンターの取付け

カウンタータイプ(3)-2 カウンターの取付けにしたがって、カウンターに穴位置をけがき、下穴をあける。

- カウンターを仮置きし、カウンター裏面に穴位置をけがき

お願い
○カウンターとキャビネットの側面をあわせてください。

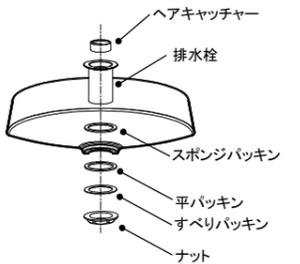


(4) 手洗器の取付け

(4)-1 排水器具の取付け

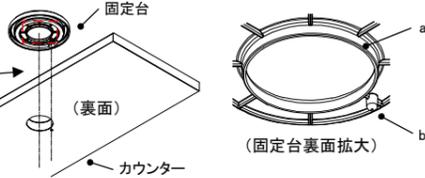
※排水器具を固定する

お願い
○締付ナットは強く手締めした後、工具で更に1/2回転締め付けてください。



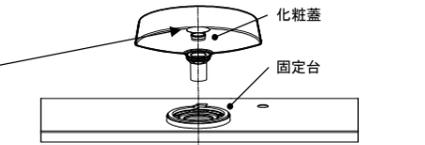
(4)-2 手洗器の取付け

- 手洗器に同梱の固定台を置く



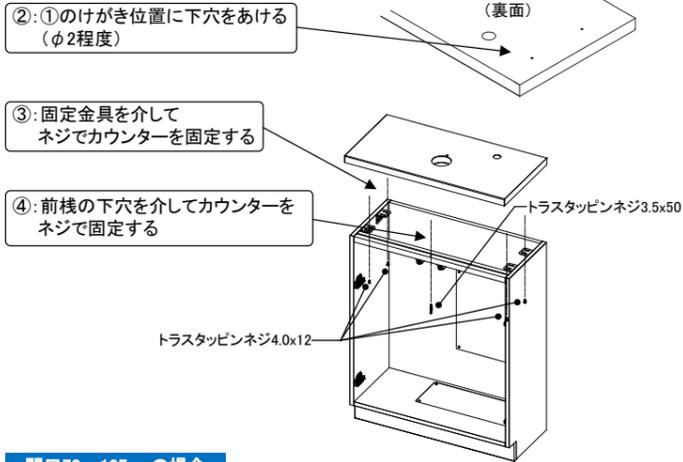
お願い
○aをカウンター排水部開口にはめ込んでセンターを合わせてください。
○bをカウンター貫通孔にはめ込んで、固定台が回転しないことを確認してください。

- 化粧蓋を取付ける

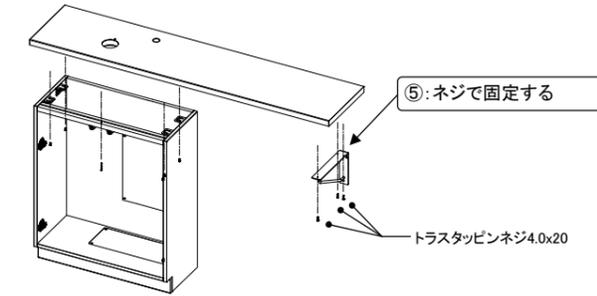


- 固定プレート、ナットの順で取付け、手洗器をカウンターに固定する

ご注意
○パッキンの取付け位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。水漏れの原因となります。
○ナットは十分締め付けてください。締め付け不良の場合、水漏れの原因となります。
○凍結防止や結露防止が必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。



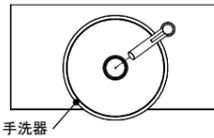
間口78~135cmの場合



(5) 水栓の取付け

水栓に付属の説明書にしたがって、水栓を取付けてください。

ご注意
○水栓の吐水口が手洗器の中心を向くように取付けてください。
水ハネや排水不良の原因となります。
○タッチレス水栓の場合、ブラケット下地位置に電源コードをコードクリップで固定してください。



(6) 給排水管の接続

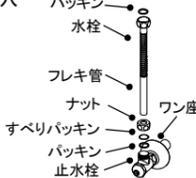
管工事

(6)-1 給排水管用の穴加工(キャビネットタイプの場合のみ)

- 点検口蓋を止めているネジをはずして、点検口蓋を取りはずす。
- 現場の配管位置に合わせて、点検口蓋にΦ35程度の穴(給水管・給湯管、排水管用)をあける。

(6)-2 給水・給湯管の接続

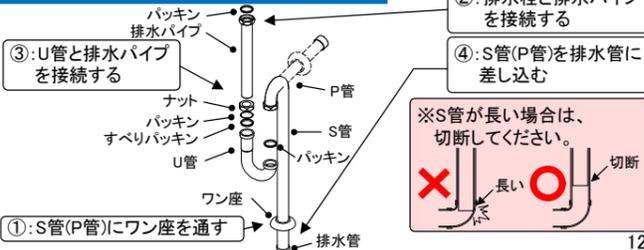
- 止水栓と接続してください。(キャビネットタイプの場合、点検口蓋にあけた穴に給水管・給湯管を通してください。)
- 水栓に付属の説明書にしたがって、水栓と止水栓を接続してください。



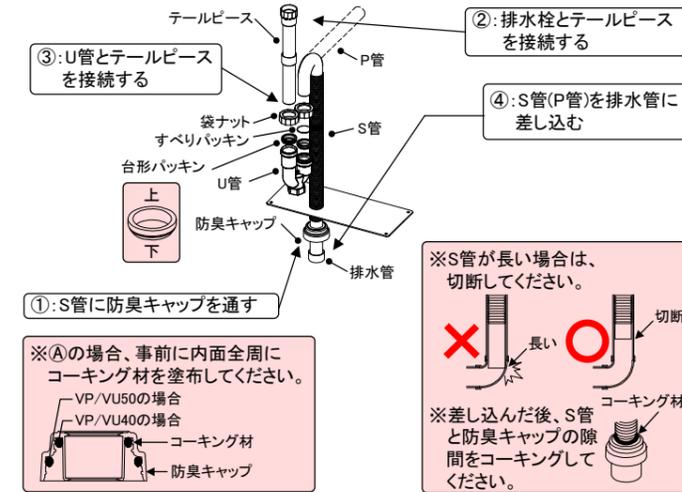
ご注意
○パッキンの取付け位置を間違えたり、ねじれた状態で接続しないでください。水漏れの原因となります。
○金属製のナット類は十分締め付けてください。締め付け不良の場合、水漏れの原因となります。
○凍結防止や結露防止が必要な場合は、配管に保温材を巻く等の保温処理を施してください。

(6)-3 排水管の接続

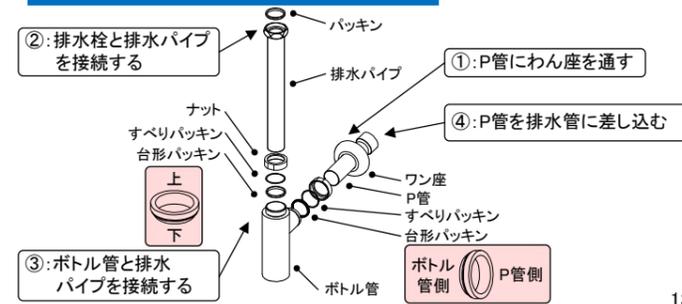
ストラップ、Pトラップの場合(カウンタータイプ)



ストラップ、Pトラップの場合(キャビネットタイプ)

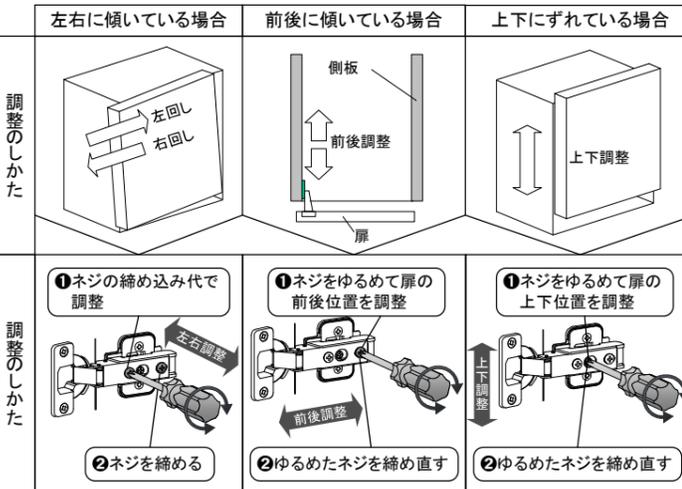


ポットトラップの場合(カウンタータイプのみ)

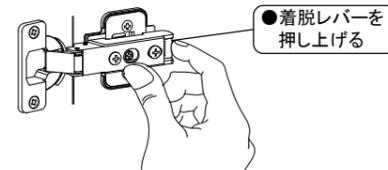


●扉が閉まらない・揃わない

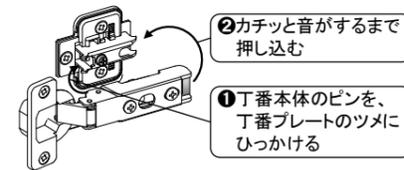
丁番のネジで調整する。



●丁番のはずしかた



●丁番の取り付けかた



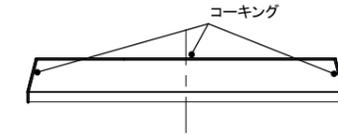
ご注意
○ナットを締める場合は、工具を使用せずに手で強く締めつけてください。
○台形パッキンは、向きを逆にしたり、歪んだ状態で締め付けしないでください。
○凍結防止・結露防止が必要な場合は、配管に保温剤を巻く等の保温処理を施してください。

(7) ミラーの設置

ミラーに付属の説明書にしたがって、設置してください。

(8) コーキング処理

手洗器に同梱のコーキングロングノズルを使用し、カウンターと壁との合わせ部をシリコンでコーキングしてください。



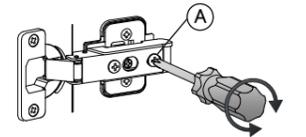
ご注意
○付属のロングノズルを使用しない場合、ボウルに干渉し適切にコーキング処理ができません。

(9) 扉の調整

扉・引出しに傾きや段違いがある場合は、下記にしたがって調整してください。

●扉ががたつく

「A」のネジをプラスドライバーで締める。



安全点検

箇所	チェック項目	チェック
下台	下台にガタつきはないか 下台に傷、汚れ、残材はないか	
カウンター	カウンターは確実に固定されているか カウンターに傷、汚れはないか	
手洗器	手洗器にガタつきはないか 手洗器に傷、汚れ、残材はないか	
扉	扉の傾き、がたつきや丁番のゆるみはないか 扉の調整はできているか	
水栓	水栓は確実に固定されているか 水栓のレバー・ハンドルのぐらつきなどはないか	
排水	排水配管接続部に水漏れはないか 排水配管の干渉はないか 防臭キャップ/ワン座は確実に排水管に固定されているか	

お願い事項

- 製品の養生
すべての作業が完了しましたら、カウンターおよびキャビネットを保護養生してください。
- 取扱説明書の保管・引渡し
洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて製品内部に収納し、お引渡しの際に不足のないことを確認してお客様にお渡しください。
- 梱包材その他の工事部材の処理
梱包材等の不要部材は法令にしたがって適正な処理をお願いします。